

手作りの七夕飾り 華やかに

第18回 朝戸元気七夕祭り開催

7月18日 朝戸自治公民館広場にて



手作りのやぐらを囲んでの盆踊り

与論小学校前から始まったパレードは、子ども神輿や、ウプドーナタが仁王立ちした大きなサバニの神輿など、見ごたえ満点。ステージでは与論高校吹奏楽部の演奏や早食い大会など、様々な催しが行われ、子どもから大人まで沢山の町民があつまり賑わいました。

「鹿児島県の夏！マナーが輝く、快適ロード」

交通安全キャンペーン実施

7月21日 与論町役場前にて



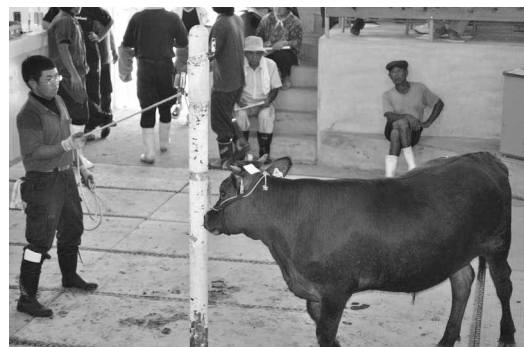
関係者らが、交通安全を呼びかけました

夏の交通事故防止運動に併せて、交通安全キャンペーンが与論町防犯協会、警察、役場、交通安全母の会などの関係団体により行われました。役場前にてセレモニーが行われた後、交通安全の標語が書かれたうちわやチラシを配りながら、交通事故防止を呼びかけました。

386頭を出荷、前回とほぼ同額での取引

子牛競り市 3ヶ月ぶりに再開

7月20日 与論家畜市場にて



待ちに待った競り市が開催されました

宮崎県で発生した口蹄疫の影響で、3ヶ月間にわたり延期をしていた子牛競り市が、7月20日再開されました。競り市は来場者ごとくに消毒を行うなど、厳重な体制で開催されました。価格の暴落も心配。従来、競り市は隔月で開催開催されていますが、同じく延期されている7月分の競り市を8月に開催、9月まで3カ月連続で開催されます。

与論島の海の恵みを多くの方に

第4回 お魚まつり開催

7月25日 与論町漁協内にて



マグロの解体ショーが行われました

与論島の海で獲れた新鮮な魚介類を、より安く多くの人に提供しようと、与論島漁業集落主催により第4回お魚まつりが開催されました。シビマグロやソデイカ、ティガラやサザエなど、様々な魚介類や加工品が販売されました。メインイベントの50キロのキハダマグロの解体ショーでは大きなマグロを手際よく切り分ける姿に観客らは大きな歓声を上げました。マグロはその場で即売され、沢山の人が買い求めようと思われました。